

建築設備概要書

区 分			概 要					
給排水設備	給水源		水道水・井水・排水再利用水・()					
	給水方式		直結方式・直結増圧方式・受水タンク方式(受水タンク・高置タンク)					
	受水タンクの設置場所		地下室内(B F)・地上階室内(F)・屋外					
	排水方法		公共下水道・合併処理浄化槽(放流・くみ取り・地下浸透)・()					
	排水槽		汚水槽(箇所)・雑排水槽(箇所)					
	合併処理浄化槽		()人槽・メーカー及び型式番号()					
	屋内給水管		鋼管・鋳鉄管・VP管(最大 A)・耐火二層管・()					
	屋内排水管・通気管		鋼管・鋳鉄管・VP管(最大 A)・耐火二層管・()					
	阻集器を必要とする場所		駐車場・厨房・()					
換気設備	換気設備の種類		中央方式・各階方式・個別方式・()					
	機械換気を必要とする室		無窓居室・屋内駐車場・集会場・劇場・火気使用室・()					
	シックハウス対策換気設備		(1・2・3)種換気・()					
	熱源の種類		都市ガス・LPG・電気・灯油・地域冷暖房・()					
	火気使用室の室名		台所・給湯室・厨房・熱源機械室・()					
	火気使用室の給気口の種類		ガラリ・給気ダクト・給排気二層ダクト・()					
	ダクトの材質		火気使用室	居室	便所	浴室		
	給湯器の種類		ガス給湯器(屋外式・開放式・半密閉式・密閉式)・電気温水器・()					
	12kW / hを超える燃焼器具の排出方法		煙突・排気フード・()					
ガスの配管設備安全対策		ヒューズコック・ネジ接合・()						
避難施設等	排煙設備の種類		自然排煙・機械排煙・送風機を設けた排煙・加圧防排煙・告示()					
	排煙機の予備電源等の種類		発電機・ACモーター併用エンジン・()					
	非常用照明装置の予備電源の種類		電池内蔵・電源別置・蓄電池併用発電機・()					
	非常用出入口の赤色灯		あり・なし					
避雷設備	JIS Z 9290-3：2019	雷保護レベル	・ ・ ・					
		受雷部システム	構成	突針・水平導体・メッシュ導体				
			受雷部配置	回転球体法・保護角法・メッシュ法				
			側壁受雷部	なし・あり				
			屋上突角部、縁部の保護	なし・あり(導線による対策・突針による対策)				
		引下げ導線システム	引下げ構成	専用引下げ・構造体利用・金属工作物代用				
			水平環状導体	なし・あり(導体施設・構造体使用)				
		接地極システム	A型接地極	放射状・垂直・板状				
			B型接地極	環状・網状・基礎				
構造体利用接地極								
その他	延焼のおそれのある部分の措置		FD・鋼製ベントキャップ(100φ以下)・()					
	防火区画貫通部における防火ダンパーの種類		温度ヒューズ・連動ダンパー(煙感知器・熱感知器)					
	防火戸等の閉鎖方式の種類	階段区画等	常閉・連動(煙感知器)					
		面積区画	常閉・連動(温度ヒューズ・煙感知器・熱感知器)					
		異種用途区画	常閉・連動(煙感知器)					
	ケーブル・冷媒配管等の防火区画貫通部の措置		大臣認定工法(認定番号)・施行令・告示					
建築基準法に基づく中央管理室		あり・なし						

その2

その他	避難安全検証法の適用	なし・区画避難安全検証・階避難安全検証(階)・全館避難安全検証
	避難安全検証法により適用しない規定	
昇降機	種 類	エレベーター(基)・エスカレーター(基)・[(基)]
	確認年月日・確認番号	年 月 日 第 号
	施工者	

(注意) 概要欄のうち、該当する事項を○で囲み、適宜必要事項を記入してください。